

第11回 技能継承フォーラム

「ものづくり技能継承の現状と展望」

日時:平成31年1月18日(金) 13:00~17:10

会場:理化学研究所 和光研究所 統合支援施設大会議室

産業界では、団塊の世代の大量退職に伴ってものづくり現場からのノウハウ消失が懸念されています。この課題は我が国におけるものづくりの根幹を支える中小企業において特に深刻といえます。本シンポジウムは、理化学研究所と産業技術総合研究所とが2009年3月まで合同で実施して参りました、「中小企業基盤技術継承支援事業」の成果普及の一環として企画致しましたもので、今日の技能・技術継承の動向や課題に対しての位置づけを議論するとともに、かかる技能・技術継承手法の改良・発展へ向けた展望と最近の取り組み事例、そして特に継承が難しい特殊加工や難削材加工の現状と動向について紹介することを目的としています。さらに、2012年度から東京都板橋区と連携して、ものづくり技術継承および産業集積化に向けた新たな研究、支援活動について紹介することで、今後の事業への取り組みへ反映することを狙いとしています。今回のフォーラムでは、IoTやAIとものづくりとの連携や、あらたな技能可視化・蓄積へ向けた取り組みについて、最新技術の動向にふれ、議論を深めることを狙っています。

プログラム(司会・進行:東京都市大学/理化学研究所 亀山 雄高氏)

13:31-13:35 開会の挨拶

理化学研究所 大森 整氏

13:35~13:50 ご来賓あいさつ

東京都板橋区 長谷川 吉信氏

ものづくり指南塾/前橋商工会議所 梶 徹也氏

第I部:技能可視化・蓄積の最新動向

13:50~14:30 「生産加工現場での活用を視野に入れた技能情報収集ツールの提案」

理化学研究所 大森 整氏

14:30~15:00 「AR(VR)を用いた作業指示提示技術」

産業技術総合研究所 岩本 和世氏

15:00~15:20 休憩

第II部:新たな生産技術の流れ

15:20~16:05 「(仮)ディープレニングを用いたダイヤモンド砥石の加工性能評価」

佐世保工業高等専門学校 坂口 彰浩氏

16:05~16:50 「最新研削加工動向」

株式会社岡本工作機械製作所 西上 和宏氏

16:50~17:10 総合討論

17:10~17:20 総括および閉会の挨拶

産業技術総合研究所 梶野 智史氏

17:20~20:00 情報交換会 理化学研究所和光研究所内 研究交流棟 4F 会議室

*本フォーラムは理研シンポジウムの一環として行われています